

事業所名 グループホーム雅

## 運営推進会議開催報告書

開催予定日時	令和3年11月19日(金) ※コロナウイルス感染予防のため、照会依頼にて参加予定者から意見を聞き取りする。		
参加者(照会依頼含む)	議題		
利用者	0名	① 利用者様状況報告	
利用者家族	0名	② 行事報告	
地域住民の代表者	3名	③ 身体拘束適正化検討委員会	
市職員	1名	④ 質疑応答	
地域包括支援センター職員	1名	⑤ 次回開催予定日	
事業所	4名		
会議録			
<b>① 利用者様状況報告</b>			
男性3名、女性6名の計9名様が入居しています。			
最年長：女性89歳 最年少：女性78歳			
平均年齢 83.6歳			
10月16日、81歳女性御利用者が退居される。			
11月8日、86歳男性、要介護2 入居されました。			
要介護度			
要支援 2…0名 要介護 1…0名 要介護 2…7名 要介護 3…1名			
要介護 4…1名 要介護 5…0名			
平均要介護度 2.3			
<b>② 行事報告</b>			
<b>9月20日…敬老会</b>			
昼食に木曽路の「牛すき弁当」を召し上げて頂きました。			
<b>10月21日…誕生日会</b>			
御利用者様1名の誕生日会を行いました。職員のメッセージ入り色紙とケーキでお祝い致しました。			
<b>10月27日…焼き芋</b>			
ホームで採れたさつま芋で焼き芋を行いました。さつま芋に新聞やアルミホイルを巻			

いて下さるなどの準備も一緒に行っています。

## ・ 予定行事

11月…昼食会 御利用者1名の誕生日会

12月…クリスマス会

## ③ 第21回 身体拘束適正化検討委員会…不穏・興奮、不眠、暴力

1. はじめに
2. それぞれの症状における対応
3. 絶対にしてはいけない介護
4. グループホーム雅での対応

## ④ 質疑応答

○ここの所、コロナも収まっているので今月はどうかな？と思っていました。

R3年度も会議開催できませんでしたね。しかし、いつもと変わらないキッチリの仕事ぶり、頭が下がります。不穏、興奮、不眠、暴力の対応とても興味深く読みました。私も母の事ですが、不眠以外は自分自身も経験したと思います。私は不安の対象を早く見つけて解消し、おだやかに過ごせる様にと思い行動してきました。でも最後は、寄り添い、共感が大切ですね。年内のおたよりはこれで最後となりますがこれからもよろしく願い致します。（利用者様御家族）

→ありがとうございます。お話しされた通り、寄り添い共感して相手の気持ちを理解する事で、信頼関係も生まれて穏やかな生活に繋がります。施設でも職員と御利用者は毎日関わり、生活されています。御利用者との関係が崩れると毎日が嫌になってしまいますので、常に御利用者の立場になって物事を考え接しています。ようやくコロナが落ち着き始めたかに思いましたが、新たなウイルスも出て不安な日々を送っています。また、皆様と顔を合わせて会議が行える日が来る事を願っています。

○認知症だと疑われる症状に暴言や暴力的な行動が表れることがあることが解りました。家族での介護では、つい感情的になってしまいがちですが、どのように対応したら良いか学ばせてもらいました。私達人付き合いも人の身になって考えられるようにならないければ、人とのいざこざを起しにくいとも言えます。人の言葉を聞き入れる心の余裕を持っていたいです。（民生委員様）

→自分の思いを聞いてもらえなくなると、感情的になると思います。それは、認知症を発症した方も同じで、話を聞き、想いを共感して一緒に悩みを解決する事で穏やかに過ごして頂けると思っております。

○不穏・興奮、不眠・暴力に対してグループホーム雅での対応について、「ご利用者様

がストレスなく、穏やかな生活が送れるようにケアを続けています。」とありますが、日頃から、穏やかな生活が送れるよう気を付けている事や工夫されていることはありますか。また、生活習慣や環境設備等は穏やかな生活を営む上で重要かと思いますが、具体的に取組んでいることがあれば教えてください。(瀬戸市役所高齢者福祉課)

→不穏や興奮、不眠は、グループホーム雅でもよくあります。御利用者が穏やかにストレスなく生活を続けていくには、不穏・興奮、不眠といった症状を取り除く必要があると考えています。具体的には、御利用者のお話を聞くという事です。傾聴する事で落ち着かれる方も見えます。また、ご本人の言ったとおりに行動します。ご本人が納得するまでお付き合いする事で落ち着かれます。

生活習慣に関しましては、入居するまでは、御利用者一人ひとり違う生活を送っていたと思います。起床、就寝時間、入浴など出来るだけ御本人に合わせています。

環境設備に関しましては、入居時に居室には使い慣れた物を持って来て頂けるようにしています。布団も定期的に洗濯や天日干して気持ち良く睡眠が出来るようにしています。

○毎回身体拘束適正化検討委員会の方を中心に勉強をされ、いつも大変勉強になります。施設で生活しておられるお一人お一人に望ましい環境、ストレスの少ない穏やかな心理状態にして差し上げることは大変なご苦労があると思います。施設になかなか訪問できない状況にありますが、訪問が出来るようになったら、一度皆さんのご様子を拝見させて頂きたいと思います。

コロナ禍においてご家族の面会が制限されています。御利用者様の心身の変化等ありませんか。グループホーム雅では、家族と面会等どのような工夫をされていますか。御利用者様も面会できない事で不安な事等あると思いますが、ご家族様においても面会できない事はとても心苦しく、不安な事等あると思います。(水野地域包括支援センター様)

→ご家族様との面会や、外出・外泊における制限は、コロナウイルスに限らず感染症の流行状況や社会の動き、緊急事態宣言等をもとに社内で検討し、その時の状況にあった対応策を行っております。現在は緊急事態宣言も解除され、流行も落ち着いている状況です。10月22日頃より面会制限等の内容を一部緩和して、ご家族様へ通知しました。令和3年12月現在、面会時間は30分程度で居室にて行って頂いております。マスクや手洗い消毒、検温の実施はもちろんのこと、飲食もご遠慮頂いております。一部制限して頂くことはありますが、会うことが出来る時間、共に過ごす時間を大切に過ごされています。外出や外泊もして頂けるようになったことで、ご家族様と一緒に喫茶店や買い物にお出掛けになられている利用者様もいました。自宅への外泊を予定しておられる利用者様もいらっしゃいます。

## **⑤ 次回開催予定日**

2022年1月21日(金) 14:00~